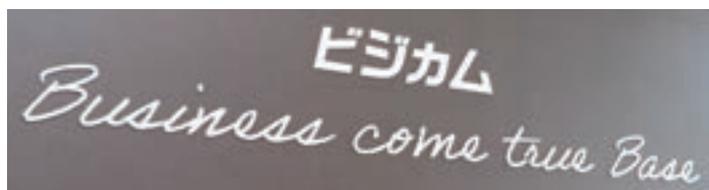
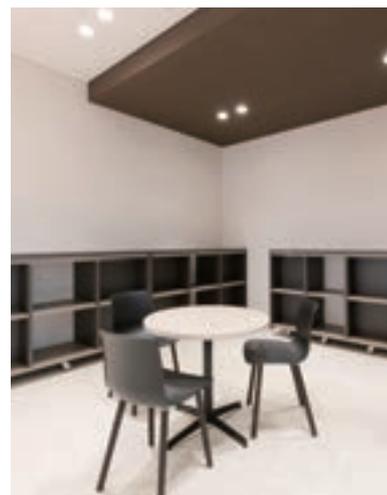


# OITA BANK

## Mini Disclosure

ここからはじまるイノベーション。



第217期 営業の中間ご報告  
(2022年4月1日～2022年9月30日)

# 感動を、シェアしたい。

## ごあいさつ

平素より大分銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

1893年(明治26年)の創立以来、当地にて地域の金融機関として営業を継続し、確固たる基盤を築くことができましたのも、ひとえに皆さま方の温かいご支援とご協力のたまものと深く感謝申し上げます。

長引く新型コロナウイルス感染症の影響や人口減少、高齢化による「社会環境の変化」、ITやデジタル化などに繋がる「科学技術の進化」、経済格差を拡大する「産業構造の変化」など、取り巻く環境はめまぐるしく変化しております。こうした状況に対し、私たち地域金融機関が果たすべき役割は非常に大きいものと認識しております。

弊行は長期ビジョン「**地域の持続可能性を高める価値創造カンパニー**」を策定し、中期経営計画2021「**未来を見据えた変革への挑戦**」を掲げ、基本戦略・ビジョン戦略の2軸で展開しています。本年8月に野村證券株式会社との金融商品仲介業務における包括的業務提携に関する最終契約を締結しました。これまで以上に様々な商品・サービスやコンサルティング機能等を提供し、お客さまの資産形成をサポートしてまいります。また、本年11月には地域企業のサステナブル実現のため、大分市東地区における中核店舗を新築移転オープンしました。本店舗では「ICT・DX」、「SDGs・ESG」、「スタートアップ」の3つの支援を軸に、地域課題の解決に向けた取り組みを進めています。

おかげさまで弊行は2023年2月1日に創立130周年を迎えます。引き続き経営理念「**地域社会の繁栄に貢献するため銀行業務を通じ最善をつくる**」のもと、「**地域密着型金融**」を実践し、質の高い金融サービスの提供と、持続可能な地域社会の実現を通じて企業価値の向上に努めてまいります。

皆さま方におかれましては、弊行の取り組みに対しまして、今後もなお一層のご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

2022年12月

取締役頭取 後藤 富一郎

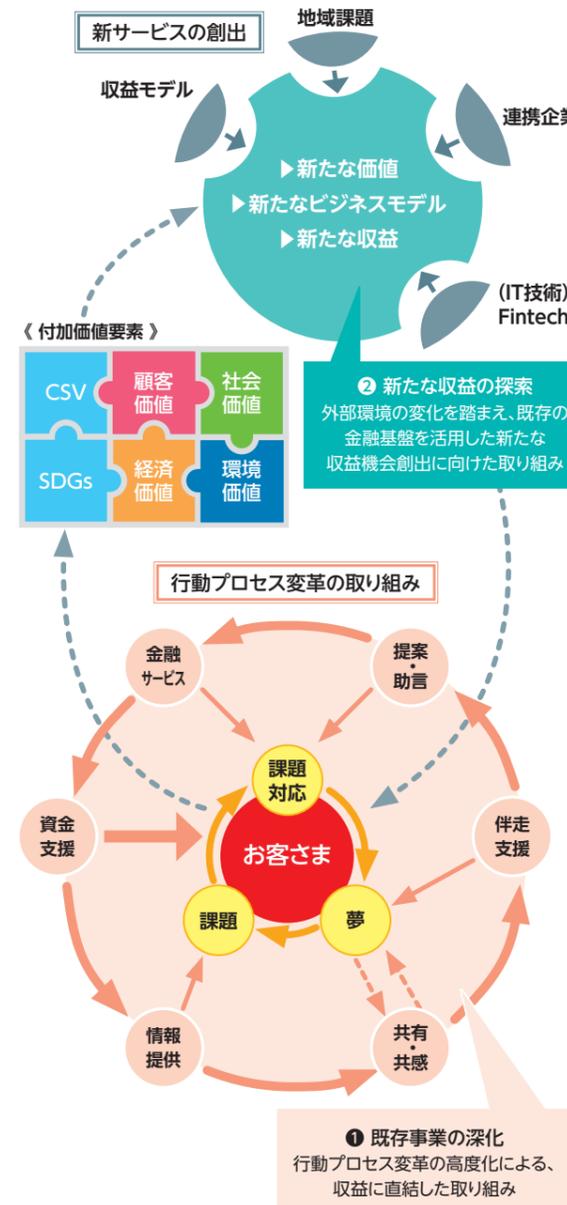
## 長期ビジョンと中期経営計画2021

### 長期ビジョン

### 地域の持続可能性を高める価値創造カンパニー

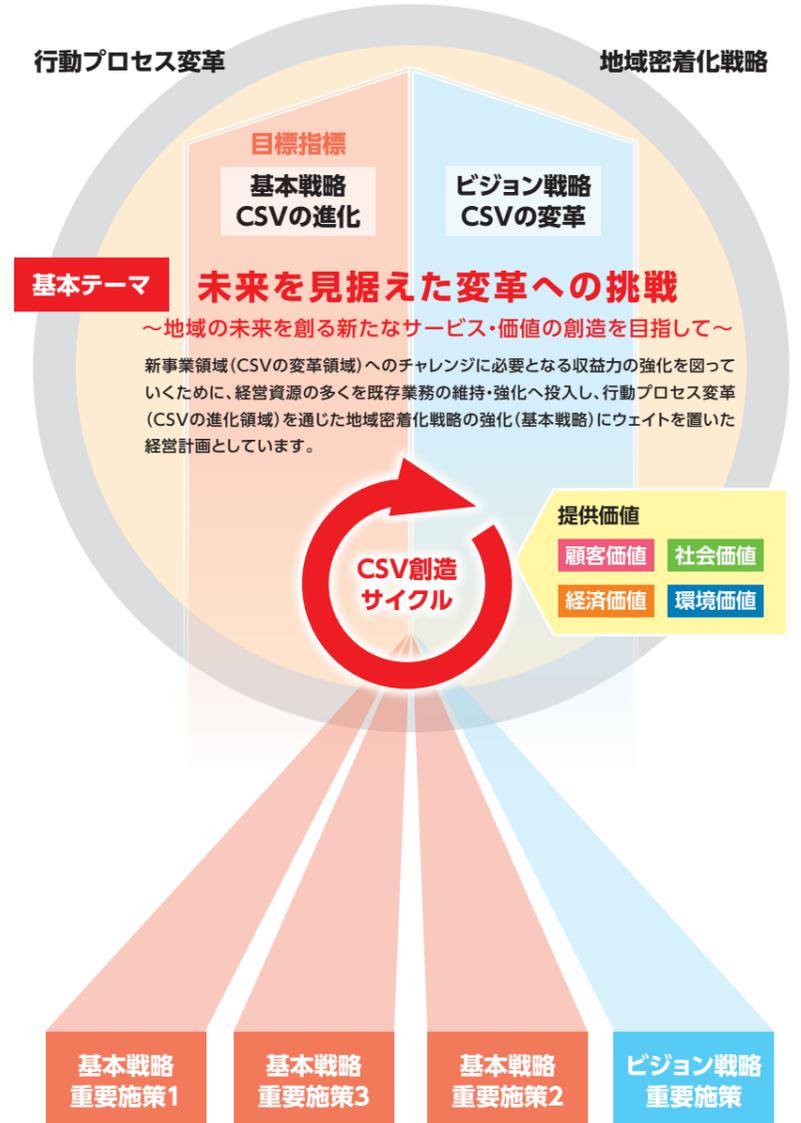
#### 既存事業の深化と新たな収益の探索による 両利き経営

中期経営計画2021では既存事業の深化に比重を置きつつ新たな収益への探索の取り組みを進める



#### 中期経営計画2021(3年)

長期ビジョン実現に向けた今後3年の  
アクションプラン



### 当行プロフィール(2022年9月30日現在)

本店	大分市府内町3丁目4番1号	従業員数	1,577名
創立	1893年(明治26年)2月1日		※出向者及び嘱託、臨時従業員を含んでおりません。
資本金	195億9,843万2,500円	主要勘定	預金等残高 3兆5,014億円
店舗数	93カ店(本支店・出張所)左記のほか 香港駐在員事務所、東京事務所		貸出金残高 2兆606億円
CD・ATM 設置台数	343台 (うち店舗外102台)		有価証券残高 1兆2,921億円

### 重要施策

地域特性を踏まえた金融・非金融サービス※の提供

### 基本戦略

- 重要施策1 行動プロセス変革による地域密着型金融の発揮
- 重要施策2 地域課題を解決する非金融サービス収益の向上
- 重要施策3 生産性向上による一人あたり収益性の拡大

### ビジョン戦略

重要施策 SDGsを羅針盤とした新たなビジネスモデルへの挑戦

- ▶金融の枠組みを超えたビジネスモデルの構築
- ▶「専門人材の育成」と「個々の能力を発揮できる組織の構築」

※非金融サービスの定義 主要な金融業(銀行・証券・保険)に分類されないサービス 例:コンサルティング、M&A、ビジネスマッチング、人材紹介、等

地域のサステナビリティをリードする

# 新店舗

2022年11月7日



大分銀行は、日岡支店を新築移転オープンし、津留支店および萩原支店を日岡支店へ移転統合しました。新店舗は、東大分地区の中核店舗として環境に配慮した設備を整え、地域のサステナビリティ実現を目指してお客さまの幅広いニーズにお応えします。

# オープン!!!



鉄骨造2階建  
1F ロビー（通常銀行業務）/ATMコーナー  
2F 各種ご相談スペース/コワーキングスペース「ビジカム」  
駐車場70台  
所在地〒870-0921 大分市萩原1丁目19番39号  
電話番号097-558-1212

※移転統合後も、現在の「店名・店番・口座番号」の変更はございません。  
※現在ご利用の「通帳・証書・キャッシュカード」等はそのまま引き続きご利用いただけます。

## ビジカム Business come true Base

- ✓ 地域の事業者の「サステナビリティ経営」を支援するため、店舗2階に「コワーキングスペース」を開設しました。
- ✓ コワーキングスペースにて、「ICT・DX」「SDGs・ESG」「スタートアップ」の3領域を重点的に支援します。
- ✓ 新店舗には専任者が常駐して、3領域のニーズに対応できる体制を整備します。

### 1 ICT & DX

当行のコンサル担当者が定期的に駐在し、株式会社オーイーシーとともに、お客さまのデジタル対応やDXサポートのほか、企業の生産性向上や経営を軌道に乗せるための様々なファイナンスやコンサルティングをご提供します。

お客さまニーズの診断・解決策の模索

【OECとの包括連携協定を活用した各種取り組み】

- ・オーイーシー社員の常駐 ・DX相談窓口の設置
- ・DX支援の実施 ・製品展示&体験ブース
- ・セミナー、交流会の開催（予定）

ファイナンス&ソリューション提供

### 2 SDGs & ESG

日岡ブロックのお取引先やご来店のお客さまの課題認識を醸成するほか、当行が本年3月より開始したSDGsソリューションのプロセスに沿ってご相談を受け付け、各種ソリューションやファイナンスをご提供します。

SDGsソリューション

お客さま向けセミナー

チェックリストによる簡易診断

SDGs宣言支援の当行HP上でのPR

課題解決に資するファイナンス&ソリューション支援

取り組み進捗のモニタリング

### 3 START-UP

お客さまが掲げる「課題解決」や「新たな価値創出」を単なる「構想」で終わらせず、事業化・成長までしっかりと支援することで、「地域価値の創造」や「サステナブルの実現」を行います。

支援メニュー

スタートアップグランプリ

創業セミナー

起業相談会

起業家による講演

コワーキングスペース活用による出会いの場の創出



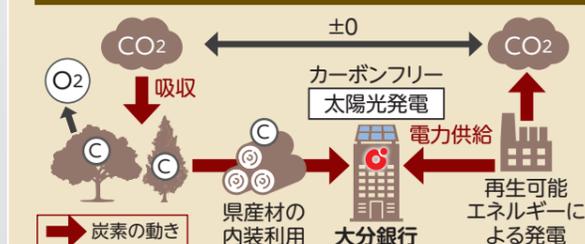
## 脱炭素社会の実現に向けた「カーボンフリー」店舗



太陽光発電システムによる自家発電と、再生可能エネルギー（新電力おおいた株式会社）による外部電力を併用することで、店舗のカーボンフリーの実現を目指します。また、店舗内装には大分県産の木材を100%使用する※ことで「カーボンニュートラル」の実現に貢献します。

※大分銀行は、建築物の木材利用促進に関する協定により、大分県と連携して、地域材利用を促進するための情報発信を積極的に行います。  
※木質内装化の取り組みについては6ページもご参照ください。

### カーボンニュートラル



# ふらり大分 街歩き

シーズン 2

500年の伝統を受け継ぐ木のまち日田にひたるツーリズム

# 日田市

“天領日田”“水郷日田”として古く栄えてきた日田市。でも、日田にはもう1つ忘れてはならない顔があります。それは、500年の歴史を受け継ぐ“林業”。木を植え、育て、使い、そして森に還す。変わることなく続いてきた人々の営みは、持続可能な街づくりとして、今また注目を集めています。そんな“日田林業”を通じてサステナビリティを学んでみませんか。

## 育てる

冷涼、湿潤、肥沃。日田の環境が高品質な素材を育む



植栽～収穫まで

### 植栽



苗木の植栽は手作業で。急な斜面に1本1本、丁寧に植えていきます。

### 下刈、除伐、間伐



若木の成長を妨げる植物、雑木、植栽木を伐採。成長を促し、豊かな土壌を守ります。

### 伐採



肥沃な日田の山で十分な太さに成長した木々。匠の技で原木を傷つけずに伐採します。

### 造材



「高性能林業機械」による低コストな造材、険しい斜面をものともしない架線集材。機械と人の高度な技術が日田林業を支えます。

### 集材



## 選ぶ

7つの市場の集荷能力と選別機能が日田林業を支える

選別～落札まで

### 全国有数の原木市場



県内外から市内の7つの市場に運び込まれた大量の原木は、きめ細かに選別され、落札されたのち、市内の製材所へと運ばれます。



### 選別



### 桧積



長さ、直径、曲がり具合ごとに細かく選別。うずたかく積まれた原木の「はい」は3メートル以上になることも。市場規模の大きさを実感します。

## 仕立てる

専門分化された職人の技で素材は製品へと変わる

加工、製材

### あらゆるニーズに対応



日田には70余もの製材所が存在し、少量注文や特注品、そして大量注文まで、あらゆるニーズに応えています。そのため、「日田市全体で1つの大きな製材所」とも言われます。

### 構造材製材所



家の骨格「構造材」。家が建てば見えなくなってしまう構造材は、家の丈夫さを決定します。とりわけ、木材の乾燥は品質に直結するため、構造材製材所では日々技術を凝らし、工夫を積み重ねています。

### 内装材製材所



一方、家の内部を飾る「内装材」。人の目につく内装材は、歪みのなさ、色や表情の美しさが決め手。日田の内装材製材所では、腕自慢の職人がどんなオーダーにも応えてまいります。

## 活かす

大型構造材から家具、雑貨まで。懐深き日田杉の七変化

作る、使う

### 日田駅



国産材を使った建築物の木造化、木質化がいま、全国で進みつつあります。日田市では、大型構造材への対応も可能な日田材を生かし、公共建築物の木造化、木質化にいち早く取り組んでいます。

### 田来原美しい森づくり公園



## 還す

森の恵みは余すところなく。そして再び森へ

資源循環、エネルギー

### 木質バイオマス発電



### 木屑ボイラー



### 土壌改良材



国産材の価格低迷とともに放置されるようになった間伐材、樹皮、製材端材、おが粉など。日田では木質バイオマス資源として発電、木材乾燥、農業に積極利用され、循環型社会の一翼を担っています。

## 大分銀行の取り組み

2022年11月7日、大分銀行日岡支店が新築移転オープンしました。当行は、2022年3月、大分県と建築物の木材の利用促進に関する協定を締結しています。当支店はそれに基づき、内装に日田材を含む大分県産材を100パーセント使用しています。当行では、今後とも地域材利用を促進するための情報発信を積極的に行うとともに、「カーボンニュートラル」の実現に貢献していきます。詳細は4ページをご覧ください。

日田林業をたっぴりと学んだあとは、観て、遊んで、買って、食べて。木のまち日田をもっと感じる魅力のスポットの数々をご紹介します。

豆田町・日田

B セレクトショップ「Areas」



日田杉を使用した雑貨、家具など、日田生まれのセンスあふれる商品を販売。国の重要無形文化財・小鹿田焼もそろそろ。  
大分県日田市豆田町7-20 TEL:050-1048-7757

C こもれび工房



天領日田の面影残る豆田町。日田杉を使い、職人が1つひとつ丁寧に作り上げた日田下駄は、柔らかく抜群の履き心地。  
大分県日田市豆田町10-1 TEL:0973-24-3441

D ものづくり体験型施設「CREATIVE BASE FAB」



「脚物家具の産地・日田」を代表するベストリビング株式会社直営のショールーム&セレクトショップ。本物のソファともものづくりの魅力を感じよう。  
大分県日田市東有田1178-10 TEL:0973-24-2595

E 株式会社 井上酒造



日田の山から湧き出る清流は酒造を発展させた。木造蔵は国の有形文化財。主屋内「清深文庫」は日本銀行第9、11代総裁、井上準之助の生家。見学の後にはゆっくりと利き酒を。  
大分県日田市大字大肥2220-1 TEL:0973-28-2211

G 道の駅 水辺の郷おおよま

広い芝生で遊ぶもよし、木陰でお弁当を開くもよし。大山川の川辺でリラックス。ファーマーズマーケットでは、大山特産の梅干しや梅酒をはじめ、野菜、フルーツなど地元の新鮮な農産物がずらりと並び、地物の天然鮎の炭火焼や梅ソフトクリームもぜひご賞味あれ。  
大分県日田市大山町西大山4106 TEL:0973-52-3630

H 大山ダム

日田杉を育む豊富な水を受け止める大山ダム。「進撃の巨人」の主人公エレン、ミカサ、アルミンの銅像が勇壮な堤体を見上げる。「道の駅 水辺の郷おおよま」に併設された「進撃の巨人 in HITA ミュージアム」(無料)も是非見学したい。  
大分県日田市大山町西大山2991(大山ダム管理所) TEL:0973-52-2445

小鹿田焼の里

A 小鹿田焼陶芸館

柳宗悦らも魅せられた民陶の里「小鹿田」は300年の歴史を誇る。窯焚きには日田材のパークを使用。日田材で建てられた館内も見どころ。  
大分県日田市源栄町138-1 TEL:0973-29-2020



日田温泉



かつて、日田杉の筏場だった三隈川。いまは遊船が浮かび、夏には鶺鴒のかがり火が夕暮れの三隈川を照らす。冬には屋形船に障子が貼られ、船は雪見船へと変身。  
大分県日田市源栄町138-1 TEL:0973-29-2020

奥日田

I 宮園津江神社

日田林業の原点、宮園津江神社。1491年、境内に植えられた御神木から、日田林業が始まったと伝わる。鳥居や社殿の周りには当時の杉が今なお威風を漂わせ、日田を守る。  
大分県日田市中津江村合瀬 TEL:0973-24-7171 (日田市文化財保護課)



J フォレストアドベンチャー奥日田

日田の巨木を全身で体感!大人もドキドキの樹上アドベンチャー。全長150m超えのジップスライダーはまるで「立体機動装置」。冬季クローズ。  
大分県日田市中津江村合瀬3750 TEL:080-8360-6789



K シオジ原生林

御前岳の中腹にあるシオジの希少な自然林。国内有数の規模を誇る。沿道にはツクシジャクナゲ、ドウダンツツジ、マンサクなどの高山性樹林が広がり、中腹には「豊の国名水15選」に選ばれた御前岳湧水が湧き出す。  
大分県日田市前津江町袖木 TEL:0973-53-2111 (日田市前津江振興局)

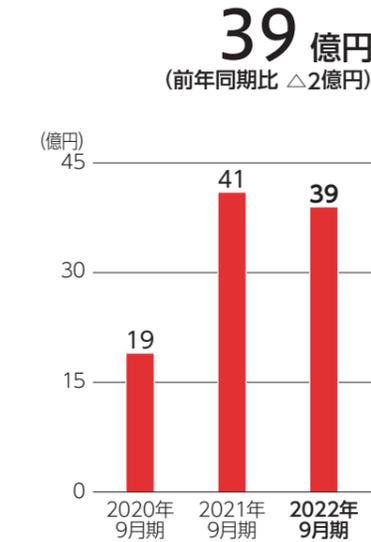


業績ハイライト (中間決算のご報告と業績予想)

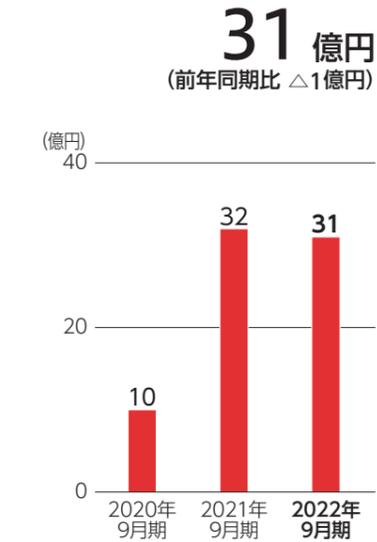
2022年9月期の経常収益は、有価証券利息配当金、国債等債券売却益及び株式等売却益が増加したことにより増加しました。一方、有価証券のリバランス実施にともなう国債等債券売却損の増加により経常費用も増加したため、経常利益は前年同期比2億円減少しました。中間純利益は、経常利益の減少等により、前年同期比1億円減少しました。  
2022年度の業績につきましては、経常収益586億円、経常利益61億円、当期純利益45億円を予想しております。なお、業績予想の前提として、日経平均株価を23,000円~30,000円、与信費用を0億円と見込んでおります。

主要な指標の推移

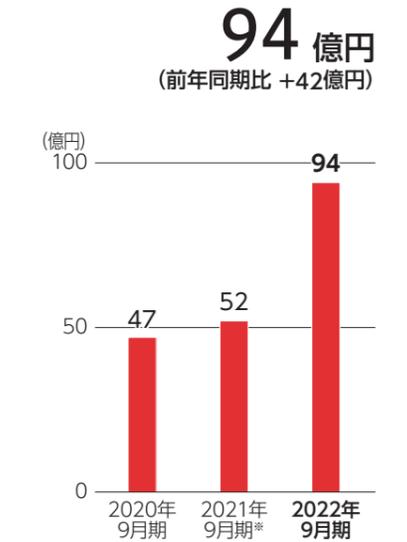
■ 経常利益



■ 中間純利益



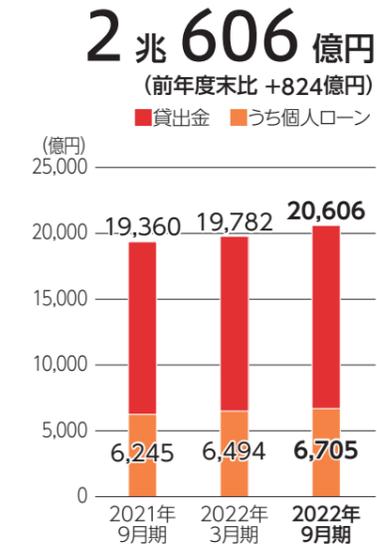
■ コア業務純益



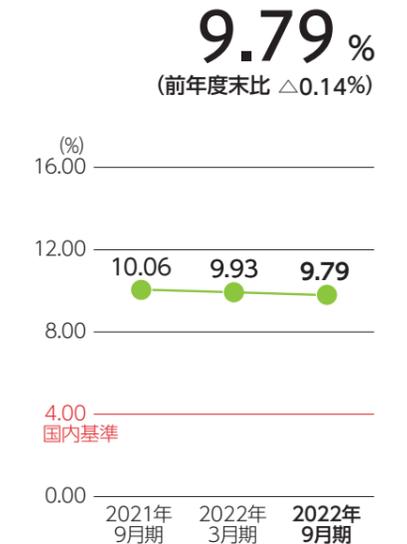
■ 預金等



■ 貸出金



■ 自己資本比率



格付け



当行は、2000年9月29日付で日本格付研究所(JCR)の長期優先債務格付「A+ (債務履行の確実性は高い)」を取得し、その後も格付「A+」を継続取得しています。

※長期優先債務格付  
長期優先債務格付とは、具体的な債券を特定せず、その銀行が現在背負っている無担保の債務または将来背負うであろう不特定の無担保債務を包括的に捉えて、債務履行能力を格付付したものです。

# 中間(連結)財務諸表

中間連結貸借対照表 (単位: 百万円)  
(2022年9月30日現在)

科目	金額	科目	金額
<b>資産の部</b>			
現金預け金	715,325	負債の部	
コールローン及び買入手形	4,923	預金	3,353,288
買入金銭債権	2,936	譲渡性預金	132,532
商品有価証券	6	売現先勘定	33,521
金銭の信託	16,950	債券貸借取引受入担保金	95,422
有価証券	1,287,960	借入金	310,245
貸出金	2,054,421	外国為替	57
外国為替	5,132	その他負債	68,244
リース債権及びリース投資資産	16,110	賞与引当金	1,110
その他資産	67,582	退職給付に係る負債	6,655
有形固定資産	29,758	役員退職慰労引当金	22
無形固定資産	733	睡眠預金払戻損失引当金	989
退職給付に係る資産	9,700	繰延税金負債	16
繰延税金資産	10,135	再評価に係る繰延税金負債	4,146
支払承諾見返	9,358	支払承諾	9,358
貸倒引当金	△28,778	負債の部合計	4,015,611
資産の部合計	4,202,258	純資産の部	
		資本金	19,598
		資本剰余金	13,768
		利益剰余金	149,645
		自己株式	△2,077
		株主資本合計	180,935
		その他有価証券評価差額金	△2,533
		繰延ヘッジ損益	△281
		土地再評価差額金	8,290
		退職給付に係る調整累計額	△78
		その他の包括利益累計額合計	5,397
		新株予約権	246
		非支配株主持分	68
		純資産の部合計	186,647
		負債及び純資産の部合計	4,202,258

中間貸借対照表 (単位: 百万円)  
(2022年9月30日現在)

科目	金額	科目	金額
<b>資産の部</b>			
現金預け金	715,318	負債の部	
コールローン	4,923	預金	3,364,546
買入金銭債権	2,936	譲渡性預金	136,932
商品有価証券	6	売現先勘定	33,521
金銭の信託	16,950	債券貸借取引受入担保金	95,422
有価証券	1,292,147	借入金	304,058
貸出金	2,060,667	外国為替	57
外国為替	5,132	その他負債	59,573
その他資産	57,656	未払法人税等	506
その他の資産	57,656	リース債務	219
有形固定資産	28,852	資産除去債務	428
無形固定資産	607	その他の負債	58,418
前払年金費用	9,580	賞与引当金	1,043
繰延税金資産	9,025	退職給付引当金	6,159
支払承諾見返	9,355	睡眠預金払戻損失引当金	989
貸倒引当金	△25,894	再評価に係る繰延税金負債	4,146
資産の部合計	4,187,266	支払承諾	9,355
		負債の部合計	4,015,805
		純資産の部	
		資本金	19,598
		資本剰余金	10,582
		資本準備金	10,582
		利益剰余金	137,705
		利益準備金	10,431
		その他利益剰余金	127,274
		固定資産圧縮積立金	84
		別途積立金	122,830
		繰越利益剰余金	4,360
		自己株式	△2,077
		株主資本合計	165,809
		その他有価証券評価差額金	△2,603
		繰延ヘッジ損益	△281
		土地再評価差額金	8,290
		評価・換算差額等合計	5,405
		新株予約権	246
		純資産の部合計	171,460
		負債及び純資産の部合計	4,187,266

中間連結損益計算書 (単位: 百万円)  
(2022年4月1日から2022年9月30日まで)

科目	金額
<b>経常収益</b>	
資金運用収益	38,017
(うち貸出金利息)	21,311
(うち有価証券利息配当金)	10,842
役員取引等収益	10,158
その他業務収益	4,593
その他経常収益	9,939
経常費用	2,172
資金調達費用	33,552
(うち預金利息)	536
役員取引等費用	70
その他業務費用	904
営業経費	18,005
その他経常費用	13,436
経常利益	669
特別利益	4,464
固定資産処分益	2
特別損失	188
固定資産処分損	67
減損損失	120
税金等調整前中間純利益	4,279
法人税、住民税及び事業税	1,300
法人税等調整額	132
法人税等合計	1,432
中間純利益	2,846
非支配株主に帰属する中間純利益	0
親会社株主に帰属する中間純利益	2,845

中間損益計算書 (単位: 百万円)  
(2022年4月1日から2022年9月30日まで)

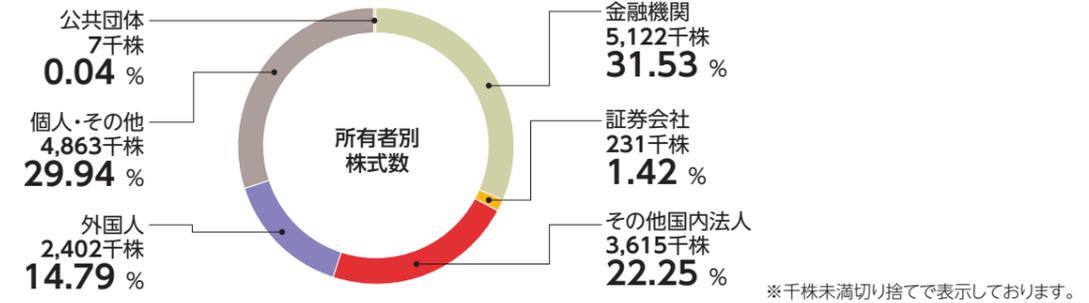
科目	金額
<b>経常収益</b>	
資金運用収益	32,825
(うち貸出金利息)	20,777
(うち有価証券利息配当金)	10,305
役員取引等収益	10,161
その他業務収益	4,171
その他経常収益	5,450
経常費用	2,425
資金調達費用	28,854
(うち預金利息)	526
役員取引等費用	70
その他業務費用	904
営業経費	14,056
その他経常費用	12,712
経常利益	653
特別利益	3,971
特別損失	584
税引前中間純利益	188
法人税、住民税及び事業税	4,367
法人税等調整額	1,064
法人税等合計	193
中間純利益	1,258
	3,108

# 株主の皆さまへ

## 株式の状況 (2022年9月30日現在)

発行済株式総数 **16,243**千株  
株主数 **7,263**名

### 株式分布状況



## 株式についてのご案内

- **事業年度**  
毎年4月1日から翌年3月31日までといたします。
- **定時株主総会**  
毎決算日の翌日から3ヵ月以内に開催いたします。
- **剰余金の配当および中間配当**  
剰余金の配当は毎年3月31日現在の株主名簿に記載された株主または登録株式質権者に対し、定時株主総会終了後お支払いいたします。中間配当を行う場合は、取締役会の決議によって、毎年9月30日現在の株主名簿に記載された株主または登録株式質権者に対し、お支払いいたします。  
なお、お取引の金融機関預金口座振込をご指定くださいますとお取りが速くて便利です。
- **定時株主総会の基準日**  
毎年3月31日といたします。  
その他必要があるときはあらかじめ公告いたします。
- **公告方法**  
電子公告により行います。  
当行ホームページアドレス  
[https://www.oitabank.co.jp/kabunushi/koukou/koukou\\_d/](https://www.oitabank.co.jp/kabunushi/koukou/koukou_d/)  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、大分合同新聞および日本経済新聞に掲載いたします。
- **株主名簿管理人**  
東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号  
日本証券代行株式会社
- **同事務取扱場所**  
福岡県福岡市中央区天神二丁目14番2号  
日本証券代行株式会社 福岡支店  
(郵便物送付先/お問合せ先)  
〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
日本証券代行株式会社 代理人部  
電話 0120-707-843(フリーダイヤル)
- **各種手続のお申出先**  
・未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。  
・住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。  
証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行株式会社へお申出ください。

# 大分銀行SDGs新聞

2022年12月号

発行所 株式会社 大分銀行  
総合企画部広報・SDGsグループ  
(電)097-534-1111

今号のSDGs



【3面】  
地域のサステナビリティを  
リードする  
2022年11月7日  
**新店舗  
オープン!!**

## 発掘地域の未来を創るイノベーター

### 大分銀行がビジコン開催を決定

大分銀行は、「だいぎん ニュービ  
ジネスプランター」の開催を発表し、  
参加の募集を開始した。県内で創業・  
新事業展開を目指す個人や法人を  
対象にしたビジネスコンテストだ。  
ねらいは、地域経済の次代を担う  
企業の発掘と支援。

ユニークなのは、「グランプリ枠  
(すでに事業化している・具体的に  
準備している先)」と「アイデア枠  
(アイデアを構想している段階先)」の  
2つの枠を設けたこと。これにより、  
学生を含む個人から法人まで幅広い  
層の参加が可能となった。  
また、ビジネスプランの「新規性・  
革新性」「市場性・成長性」だけでなく、  
「社会性」「地域への貢献度」についても  
評価対象とし、「大分県では珍しい  
プラン」「地域に新たな循環を起し  
うるプラン」についても高く評価する。  
コンテストは、同行が注力する

「域内循環の構築」の一環でもある。  
実際、県内の支援機関・教育機関・民間  
企業が共催・後援し、審査員には「大分  
県内の先輩経営者」が名を連ねる。  
同行の担当者は、「当行グループ  
だけでなく、産学官金の「オール大分」の  
体制で企業の成長を支援する仕組みを

つくり、新しいビジネスを志す人が  
「挑戦する」風土の醸成を目指して  
いきたい」と意気込みを語る。  
コンテスト開催が契機となり、  
オープンイノベーションの枠組みが  
構築されれば、県経済の活性化への  
期待は一段と高まる。  
▼募集は2023年1月31日  
(火)まで。書類による一次審査を経て  
プレゼン審査を行い、6月9日(金)に  
表彰式を開催。最優秀賞には100  
万円、アイデア賞には30万円が授与  
される。

大分銀行と野村證券は、金融商品  
仲介業務における包括的業務提携に  
ついて、8月に最終契約を締結した。  
同行は大分、別府、中津、日田、  
佐伯の5都市を拠点に、預かり資産を  
まずは5000億円まで拡大する  
計画。人生100年時代における  
健全な個人資産形成の実現、および  
地域経済の活性化に繋げていく。

## 「企業内大学」目指す価値創造

印象づける資料作りのテクニッ  
クとは―。その日の業務を終えた  
およそ40名の大分銀行の行員が、  
プレゼンテーションソフト「Power  
Point」を使った表やグラフの  
作成のほか、画像やアニメーションの  
設定方法などを学んでいた。現場です  
ぐに活かせる内容とあって、PCに  
向かう顔は皆真剣そのもの。  
同行が設置する「企業内大学」

DiCareerアカデミー」での一場  
面だ。「行員のキャリア形成支援(あり  
たい自分を明確にする)」と「専門能力  
の開発支援(できることを増やす)」を  
実現することを目的としている。  
同行では、長期ビジョン「地域の  
持続可能性を高める価値創造カン  
パニー」の実現のため、引き続き「企  
業内大学」の充実を目指す。



企業内大学の様子

**だいぎん**  
オール大分で  
全カサポート!

## ニュービジネスプランター

大分の  
未来を変える  
ビジネスアイデア大募集

最優秀賞 (グランプリ枠)	アイデア賞 (アイデア枠)
賞金 <b>100万円</b>	賞金 <b>30万円</b>

お問い合わせ先  
大分銀行 法人営業支援部  
だいぎんニュービジネスプランター事業局  
大分県大分市府内町3-4-1 (大分銀行本店4階)  
TEL: 097-538-7550

エントリーは  
**2023.1.31 tue** まで  
エントリーはこちらから

大分銀行ホームページから「エントリーシート」をダウン  
ロードいただき、必要事項をすべてご記入のうえ、  
専用サイトのアップロードページからご提出  
ください。

■主催/株式会社 大分銀行  
■共催/大分ベンチャーキャピタル株式会社、  
株式会社大銀経済経営研究所



本誌は環境保全のため、  
FSC®認証紙を使用しています。